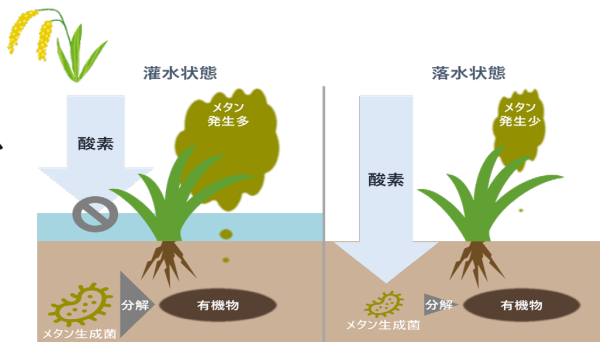


中干し延長で追加収入を得られるサービスをご存じですか？



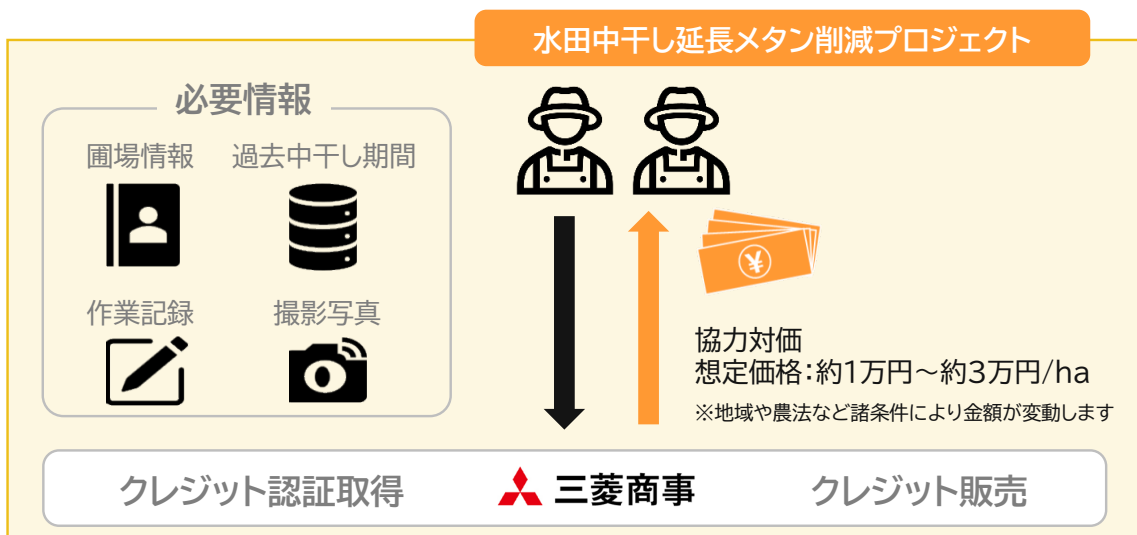
## 水稻の 中干し延長に取り組むメリットとは

- ✓ 削減量を換金可能なクレジットに変えることで、生産者さまは追加収入を得られます
- ✓ 直近2年間以上の中干し実施日数の平均より7日間以上延長すると、温室効果ガスの排出量を30%削減できます



## 生産者さまがおこなうこと

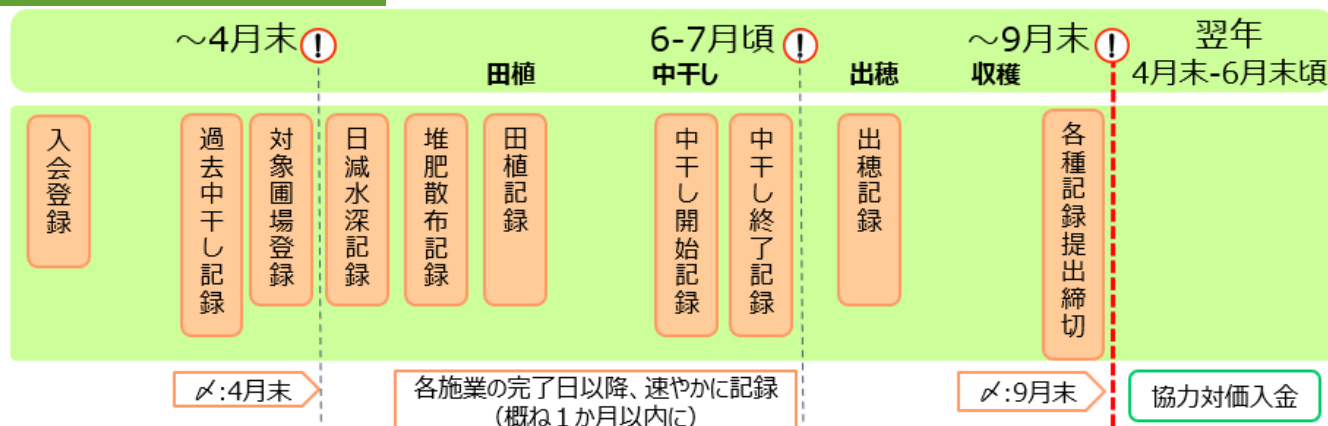
「水田中干し延長メタン削減プロジェクト」にご入会后、中干し延長に取り組み、必要情報を提出



- ✓ 生産者さまの **費用負担ゼロ**
- ✓ 協力対価は、**クレジットの販売に先んじて生産者さまへお支払い**



## 今後の流れ





## よくあるご質問

Q

過去2か年以上の中干し期間の記録がない場合は？

A

まずは、2年間の記録作成をお願いします。こちらが基準の中干し日数になるため、延長せず実施ください。

Q

中干し延長2年目以降に必要な中干し日数はどう計算する？

A

2年目以降も、必要な中干し日数は1年目と変わりません。クレジットは8年間創出可能です。

Q

主食米以外でも取組は可能か？

A

主食用米、加工用米、飼料用米、WCSで取り組みます。（陸稲以外可能です。）

Q

中干し期間の延長ができなかった場合、ペナルティはあるか？

A

ございません。

Q

過去に水稻を栽培していない（転作、作付けなし）場合の考え方は？

A

水稻を栽培していない年を飛ばして、水稻を栽培した年の直近2か年以上の記録をご用意ください。

Q

クレジットはいつまで創出できるのか？

A

プロジェクトに入会してから、8年間で創出できる上限となります。

Q

1週間の中干し延長による、収量や品質への影響は？

A

兆候が見られた場合は、その年の取組みを中止いただくのが原則ですが、影響が出ないケースが多く、まずはお気軽にご相談ください。

Q

途中で雨が降った場合、中干し期間はどうなるか？

A

中干し期間は取水口と排水口の開閉のみで確認しますので、雨で水が入っても関係なく申請可能です。



## 入会登録

入会登録は以下の2ステップです

二次元コードより、登録情報のご入力をお願いします

### ①アグリノート会員登録(無料会員)

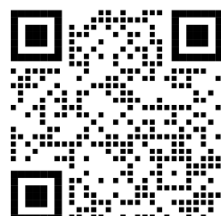
<https://agri-note.jp/trial form/>



### ②J-クレジットアプリ登録(入会)

<https://agri-note.jp/jcredit/#/entry>

※アグリノートにログインした状態でアクセスしてください



ご紹介企業コード: **2407AL001**

(青字は半角数字、

赤字は半角アルファベット大文字)